

No. 8	平成30年度 「地域子育て活動支援事業」 実施の内容
団 体 名	特定非営利活動法人キツツキネットワーク岩手
事 業 名	夢と感動による、子どもたちの健全育成事業
実 施 期 間	平成30年4月1日～平成30年11月
事 業 実 績	夢と感動による、子どもたちの健全育成を図るため、写真家の松本紀生氏によるアラスカフォトライブを開催した。 1) 開催日：9月30日（日） 開催場所：アイーナ（小田島ホール） 参加者数：会員・一般・児童等144名 2) 開催日：10月1日（月） 開催場所：八幡平市西根中学校 体育館 参加者数：中学生252名、教職員・保護者等33名、 来賓・主催者15名 合計300名 当初計画では1日目の参加者数400名を見込んでいたが、台風24号の影響により大きく減少した。また、2日目は小学校の児童も参加を予定していたが、同様に台風の影響により学校の安全管理上の理由から急遽不参加となり、中学生だけの参加となってしまった。 事業は予定通り二日間実施したが、参加者が予定より少なかったことが残念である。
実 施 効 果 自 己 評 価	特にその現場に行かなければ知り得ない壮大な自然現象とそこに住む生物等の生態を、スクリーンを通し臨場感あふれるほどの画面と説明により一層間近に感じられ、見ている方々に大きな夢と感動を与えてくれた。 事業は場所を変え二日間にわたり実施し、特に次の3点について学ぶことが出来た。 ●厳寒のアラスカで生きる生物の生態を学ぶことが出来た。 ●オーロラの幻想の世界とその神秘性という自然現象に魅せられ自然の凄さを学んだ。 ●松本紀生氏の生き方そのものに感動を与えていただいたこと。 厳しい自然環境とその状況に身を置き、一人ぼっちでの生活、生きるすべを全て自分で考え実践していくことの大変さと、困難に立ち向かう姿勢等、現代に生きる我々に多くの示唆を与えてくれた。特に中学生には、これからの自分の進路選択や生き方を考えるためのヒントを与えてくれたと思う。 最後の質問の時間では次から次へと多くの手が上がり、一人一人に丁寧に答えてくれる松本さんがいて、生徒との心の交流も深められたと思う。生徒の感想文にも、素晴らしい内容に感動したと書かれており、将来の進路を考える上においても大きな教育高価であったと思われる。 総括として、多くの参加者にとっては「夢と感動」を与えていただき其々の生き方に多くの示唆を与えてくれた事業であったと評価します。